

平成 27 年 3 月 30 日

建設工事における農業農村整備事業の総合評価項目及び配点について

建設工事における総合評価方式の農業農村整備事業について、評価項目及び配点の標準案を別紙のとおりとしますのでお知らせします。

連絡先／農林水産部 農業基盤整備課 農業基盤企画班

■電話番号：059-224-2556

■ファックス：059-224-3153

■E-mail：nokiban@pref.mie.jp

建設工事における総合評価方式の農業農村整備事業の評価項目

No.	評価項目の標準案	農業農村整備事業における 評価項目の標準案	評価項目等を共通化する工事種別				
1	土木一式工事	土木一式工事(NN版)	海洋土木工事	下水道土木工事	トンネル工事	シールド工事	推進工事
2	舗装工事	舗装工事(NN版)					
3	法面処理工事	法面処理工事(NN版)	法面処理工事1	法面処理工事2			
4	鋼構造物工事	左記、標準案	鋼製水門上部工事				
5	橋梁上部工事 (鋼橋上部工事)	左記、標準案	鋼橋補強工事				
6	橋梁上部工事 (PC橋上部工事)	左記、標準案					
7	建築一式工事	左記、標準案					
8	建築設備工事 (管工事)	左記、標準案					
9	建築設備工事 (電気工事)	左記、標準案					
10	電気工事	左記、標準案					
11	機械器具設置工事	機械器具設置工事(NN版)					

※ 農業農村整備事業における適用範囲については、「建設工事における総合評価方式のタイプ別適用範囲の考え方」と同様とする。

※ 上記に記載のない工事種別については、上記標準案を参考に、発注時に個別に評価項目等を検討するものとする。

【土木一式工事(農業農村整備事業)】総合評価方式 平成27年度 標準案

【平成26年度 試行(最終版)】

【平成27年度 標準案】

【平成26年度 試行(最終版)】				【平成27年度 標準案】				【平成26年度 試行(最終版)】				【平成27年度 標準案】																														
簡易型B 技術提案 1テーマ		着色箇所項目選択可		着色箇所配点変更可		簡易型B 技術提案 1テーマ		着色箇所項目選択可		着色箇所配点変更可		標準型 技術テーマ 3テーマ		簡易型C 技術テーマ 2テーマ		簡易型B 技術テーマ 1テーマ		簡易型A 技術テーマ なし																								
大項目	中項目	小項目	簡易型B 標準的 な配点 (案)	大項目	中項目	小項目	簡易型B 標準的 な配点 (案)	評価基準等	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点																							
企業 の 能 力 等	地域精進度 ・貢献度	本店等所在地	10	15	地域精進度 ・貢献度	本店等所在地	10	・「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」等の設定 (県外業者が入札に参加する場合の標準点:20点)	20	25	10	15	10	15	10	15	10	15	10	15																						
			5				5														5	5	5	5	5	5																
		地域貢献度	農地・水・環境保全向上対策 及び多面的機能支払活動実績	3		6	地域貢献度	農地・水・環境保全向上対策 及び多面的機能支払活動実績	3	・2項目(「農地・水・環境保全及び多面的機能支払」、「公共施設美化」)を評価 (2項目:3点 1項目:1点 左記以外:0点)	0	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6	3	6																			
			公共施設美化活動実績	3				公共施設美化活動実績	3															公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3	公共施設美化活動実績	3					
	社会 貢献度	社会貢献度	次世代育成支援活動実績	10	10	社会 貢献度	次世代育成支援活動実績	10	・4項目(「次世代」、「男女共同」、「障がい者」、「ISO14001(M-EMS)」)を評価 ・実績等項目数による評価 (4項目:10点 3項目:9点 2項目:8点 1項目:5点 左記以外:0点)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10																				
			男女共同参画活動実績				10																男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10	男女共同参画活動実績	10				
			障がい者雇用実績				10																障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10	障がい者雇用実績	10		
			環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)				10																環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10	環境マネジメントシステムの 認証 (ISO14001、M-EMS)	10
			県内産資材の使用				5																県内産資材の使用	5	県内産資材の使用	5	・使用材料に応じて、発注機関が「項目」の設定 (設定時の標準点:5点)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
			県内企業による施工				5																県内企業による施工	5	県内企業による施工	5	・「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」を設定	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
企業 の 技 術 力 等	企業 の 技 術 力 等	工事実績	評価対象工事の実績	20	企業 の 技 術 力 等	工事実績	評価対象工事の実績	20	・「工事内容」に応じて、発注機関が「評価対象工事の内容」「配点」等を設定	40	68	20	48	20	48	20	48	20	48	20	48																					
			工事成績	格付けに係る平均工事成績			20	工事成績														平均工事成績	20	・評価基準:下限:75点 上限:90点 直線式評価 計算式=(平均工事成績-75)×20/15(少数切り捨て)	20	48	20	48	20	48	20	48	20	48	20	48						
		品質マネジメント	品質マネジメントシステムの 認証 (ISO9000S)	3	3	品質マネジメント	品質マネジメントシステムの 認証 (ISO9000S)	3	・認証の有無を評価 (認証有:3点、認証無:0点)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3																			
			労働安全衛生管理	労働安全衛生マネジメント システムの認証			5	労働安全衛生管理																労働安全衛生マネジメント システムの認証	5	・認証の有無を評価 (認証有:5点、認証無:0点)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5				
		手持ち工事量	契約中の公共工事と 1級技術者の比率	10	10	受注工事高	1級技術者1人あたりの 当該年度に契約した 公共機関等発注の 契約額2千5百万円以上の 土木一式工事の契約済額	10	10	・受注工事高をベースとした評価 (当該年度に契約した公共機関等発注の契約額2千5百万円以上の土木一式工事の契約額)÷(所属する1級技術者数)	0	0	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10																				
技 術 者 の 能 力	技 術 者 の 能 力	配置予定技術者の 工事実績	主任(監理)技術者又は 現場代理人としての工事実績	20	技 術 者 の 能 力	配置予定技術者の 工事実績	主任(監理)技術者又は 現場代理人としての工事実績	20	・「工事内容」に応じて、発注機関が「評価対象工事の内容」「配点」等を設定	40	45	20	25	20	25	20	25	20	25	20	25																					
			資格保有状況	1級土木施工管理技士等の資格			25	資格保有状況														1級土木施工管理技士等の資格	25	・予定価格8千万円未満の場合は設定 ・設定時の配点:5点	45	45	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25						
		継続学習制度 (CPD)	継続学習制度の単位取得状況	5	継続学習制度 (CPD)	継続学習制度の単位取得状況	5	・単位取得状況を評価 (推奨単位以上:5点、推奨単位の1/2以上:3点、左記以外:0点)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																				
技 術 提 案 等	技 術 提 案 等	技術提案	発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題と対策	60	技 術 提 案 等	技術提案	発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題と対策 (課題のみ可)	60	・1テーマあたり3項目 ・提案を求める項目内容を全て明示 ・項目毎配点を項目の重要度等に応じて設定し明示 ・項目毎に5段階評価 (20点 15点 10点 5点 0点)×3項目 ・請求に応じ項目毎の結果(点数)を通知	60	200	200	200	60	120	120	120	60	80	80	80	60	80																			
			発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題 (課題のみ可)	80			発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題 (課題のみ可)	80																・標準型、簡易型Cの場合に設定 (20点 15点 10点 5点 0点)×1項目 (10点 8点 6点 4点 0点)×2項目	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40						
			発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題 (課題のみ可)	80			発注者が指定するテーマ・ 項目について 施工上留意すべき課題 (課題のみ可)	80																・標準型の場合に設定 (20点 15点 10点 5点 0点)×3項目	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60		
ヒア リング	ヒアリング	配置予定技術者の 工事監理能力の確認等	20	ヒア リング	ヒアリング	配置予定技術者の 工事監理能力の確認等	20	・「工事内容」等に応じて、発注機関が「実施の有無」「配点」を設定 ・5段階評価 (配点:20点 15点 10点 5点 0点) (配点:40点 30点 20点 10点 0点) ・標準型では、現場及び技術提案の理解度等についてもヒアリングする。	40	40	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20																					
(標準点 1000点) + 加算点 199点				199	(標準点 100点) + 加算点 20点換算				199	換算 35.0点 (換算時、少数2位切り捨て)				199	換算 25.0点 (換算時、少数2位切り捨て)				199	換算 10.0点 (換算時、少数2位切り捨て)																						

【舗装工事（農業農村整備事業）】総合評価方式 平成27年度 標準案

【現行】

【平成27年度 標準案】

【現行】				【平成27年度 標準案】																														
大項目	中項目	小項目	標準的な配点	簡易型B相当 技術提案 1テーマ	着色箇所項目選択可	着色箇所配点変更可	評価基準等	標準型 技術テーマ 3テーマ			簡易型B 技術テーマ 1テーマ																							
								配点			配点																							
地域要件	本店等所在地	本店・支店・営業所等の所在地	10	10				<ul style="list-style-type: none"> 「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」等を設定（管内業者：10点、準管内業者5点、左記以外：0点） 「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」等を設定（実績有：5点、実績なし：0点） 	10	15		10	15		10	15																		
企業要件	地域貢献度	農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	5				<ul style="list-style-type: none"> ・2項目（「農地・水・環境保全及び多面的機能支払」、「公共施設美化」）を評価（2項目：3点 1項目：1点 左記以外：0点） ・「農地・水・環境保全及び多面的機能支払」は、企業の社会的責任（CSR）の実績 																											
																		社会貢献度	次世代育成支援活動実績	2				<ul style="list-style-type: none"> ・家畜伝染病発生等の緊急時における「家畜処分の運用協定の実績」：3点 ・家畜伝染病発生等の緊急時における対応に向けた「研修会への参加実績」：1点 										
																		社会貢献度	障がい者雇用実績	3				<ul style="list-style-type: none"> ・使用材料に応じて、発注機関が「項目」「配点」を設定（設定時の標準点：5点） 										
	社会貢献度	県内産資材の使用	5				<ul style="list-style-type: none"> ・「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」を設定 																											
																	社会貢献度	県内企業による施工	5				<ul style="list-style-type: none"> ・「工事内容」に応じて、発注機関が「評価対象工事の内容」「配点」等を設定（同種工事：20点、（類似工事：10点）、実績無：0点） 											
	企業能力等	工事实績	評価対象工事の実績	20			<ul style="list-style-type: none"> ・評価基準を変更（下限：75点 上限：90点） ・評価方法は土木一式工事に準拠（計算式）（平均工事成績点－75点）×30／15 ※ 加算点は小数以下切り捨て 																											
																	企業能力等	工事成績	平均工事成績	30			<ul style="list-style-type: none"> ・認証の有無を評価（認証有：3点、認証無：0点） 											
	企業能力等	品質マネジメント	品質マネジメントシステムの認証（ISO9000S）	3			<ul style="list-style-type: none"> ・認証の有無を評価（認証有：5点、認証無：0点） 																											
																	企業能力等	労働安全衛生管理	労働安全衛生マネジメントシステムの認証	5			<ul style="list-style-type: none"> ・「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」を設定（設定時の標準点：5点） 											
	企業能力等	施工能力	舗装工事に必要な機械（アスファルトフィニッシャー、マカダムローラ、タイヤローラ）保有状況				<ul style="list-style-type: none"> ・「工事内容」に応じて、発注機関が「評価対象工事の内容」「配点」等を設定（同種工事：20点、（類似工事：10点）、実績なし：0点） 																											
																	技術者要件	配置予定技術者の工事实績	主任（監理）技術者又は現場代理人としての工事实績	20			<ul style="list-style-type: none"> ・舗装施工管理技術者資格を評価（1級：5点、2級：3点） 											
技術者要件	技術者資格	舗装工事に係る資格	5			<ul style="list-style-type: none"> ・単位取得状況を評価（推奨単位以上：5点、推奨単位の1/2以上：3点、左記以外：0点） 																												
																	技術者要件	継続学習制度（CPD）	継続学習制度の単位取得状況	5			<ul style="list-style-type: none"> ・1テーマあたり3項目 ・提案を求める項目内容を全て明示 ・項目毎配点を項目の重要度等に応じて設定し明示 ・項目毎に5段階評価（30点 25点 20点 15点 0点）×2項目（20点 15点 10点 5点 0点）×1項目 ・請求に応じ項目毎の結果（点数）を通知 											
技術力要件	技術提案	発注者が指定するテーマについて施工上留意すべき課題と対策	60			<ul style="list-style-type: none"> ・標準型の場合に設定（30点 25点 20点 15点 0点）×2項目（20点 15点 10点 5点 0点）×1項目 																												
																	技術力要件	技術提案	発注者が指定するテーマ・項目について施工上留意すべき課題（課題のみ可）	80			<ul style="list-style-type: none"> ・標準型の場合に設定（20点 15点 10点 5点 0点）×3項目 											
技術力要件	技術提案	発注者が指定するテーマ・項目について施工上留意すべき課題（課題のみ可）				<ul style="list-style-type: none"> ・「工事内容」等に応じて、発注機関が「実施の有無」「配点」を設定 ・5段階評価（配点：20点 15点 10点 5点 0点） ・標準型では、現場及び技術提案の理解度等についてもヒアリングする。 																												
																	技術力要件	ヒアリング	業務への取組姿勢及び応答性	20			<ul style="list-style-type: none"> ・「工事内容」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」を設定 											
（標準点 1,000点） + 加算点 180点			180	（標準点 100点） + 加算点 20点換算			224	358			224			358																				
				換算20.0点	（換算時、少数2位切り捨て）				換算35.0点			（換算時、少数2位切り捨て）			換算20.0点			（換算時、少数2位切り捨て）																

【機械器具設置工事(農業農村整備事業)】総合評価方式 平成27年度 標準案

【現行】

【平成27年度 標準案】

【現行】				【平成27年度 標準案】				【現行】				【平成27年度 標準案】				【現行】				【平成27年度 標準案】											
大項目	中項目	小項目	標準的な配点	大項目	中項目	小項目	簡易型B標準的な配点(案)	評価基準等				標準型技術テーマ 3テーマ				簡易型C技術テーマ 2テーマ				簡易型B技術テーマ 1テーマ				簡易型A技術テーマ なし							
								着色箇所配点変更可				着色箇所配点変更可				着色箇所配点変更可				着色箇所配点変更可				着色箇所配点変更可							
地域要件	本店等所在地	管内業者等	20	地域精通度・貢献度	地域精通度	本店等所在地	10	15	<ul style="list-style-type: none"> 「地域状況」等に応じて、発注機関が「項目」「配点」等を設定(県内本店:10点、県内に営業所or自社工場:5点、左記以外:0点) 発注機関が「項目」「配点」等設定 〇〇農林水産事務所管内など、施工地域の理解度を評価 				10	15	10	15	10	15	10	15											
			20			施工箇所地域における工事実績	5						5	5	5	5	5	5	5	5	5	5									
社会貢献度		農地・水・環境保全向上対策及び多面的機能支払活動実績	5	企業の能力等	社会貢献度	次世代育成支援活動実績		68	<ul style="list-style-type: none"> 4項目(「次世代」、「男女共同」、「障がい者」、「ISO14001(M-EMS)」)を評価 実績等項目数による評価(4項目:10点 3項目:9点 2項目:8点 1項目:5点 左記以外:0点) 																						
		男女共同参画活動実績	3																												
		障がい者雇用実績	4																												
		県内企業による施工																													
		45																													
		100																													
		20																													
技術者要件	配置予定技術者の工事実績	主任(監理)技術者又は現場代理人としての工事実績	35	技術者の能力	配置予定技術者の工事実績	主任(監理)技術者又は現場代理人としての工事実績	30	35	<ul style="list-style-type: none"> 「工事内容」に応じて、発注機関が「評価対象工事の内容」「配点」等を設定(同種工事:30点、(類似工事:15点)、左記以外:0点) 「工事内容」に応じて、発注機関が「資格の内容」、「項目」等を設定(設定時の標準点:5点)(監理技術者となり得る国家資格等を評価) 単位取得状況の評価(推奨単位以上:5点、推奨単位の1/2以上:3点、左記以外:0点) 				40	45	45	40	45	45	40	45											
		技術者資格	〇〇工事に係る資格			35	資格保有状況						機械器具設置工事に関する資格	35	35	35	35	35	35	35	35										
							継続学習制度(CPD)						継続学習制度の単位取得状況	5	5	5	5	5	5	5	5										
技術力要件	技術提案	発注者が指定するテーマについて施工上留意すべき課題と対策	60	技術提案等	技術提案	発注者が指定するテーマ・項目について施工上留意すべき課題と対策	80	100	<ul style="list-style-type: none"> 1テーマあたり3項目 提案を求める項目内容を全て明示 項目毎配点を項目の重要度等に応じて設定し明示 項目毎に5段階評価(30点 25点 20点 15点 0点)×2項目(20点 15点 10点 5点 0点)×1項目 請求に応じ項目毎の結果(点数)を通知 				80	240	240	240	80	160	160	160	80	100	100	100							
							発注者が指定するテーマ・項目について施工上留意すべき課題						100	100	100	60	60	60	60	60	60	60	60								
							発注者が指定するテーマ・項目について施工上留意すべき課題						100	100	100	80	80	80	80	80	80	80	80								
	40			ヒアリング	ヒアリング	配置予定技術者の工事監理能力の確認等	20	20	<ul style="list-style-type: none"> 「工事内容」等に応じて、発注機関が「実施の有無」「配点」を設定 5段階評価(配点:20点 15点 10点 5点 0点) 標準型では、現場及び技術提案の理解度等についてもヒアリングする。 				20	20	20	20	20	20	20	20											
(標準点 1,000点) + 加算点 200点			200	(標準点 100点) + 加算点 20点換算			203					363					263					203					98				
							換算20.0点	(換算時、少数2位切り捨て)				換算35.0点	(換算時、少数2位切り捨て)				換算25.0点	(換算時、少数2位切り捨て)				換算20.0点	(換算時、少数2位切り捨て)				換算10.0点	(換算時、少数2位切り捨て)			